

新潟市北区郷土博物館 令和6年度(11月～R7.3月)事業報告

1 展示事業

(1) 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」(考古・歴史・民俗・芸術(書))

展示室、特別展示室兼集会室、展示ホール等にて常設展示を行う。

① 「暮らしを支えた手織り葛塚縞」コーナーでの手織り技術伝承活動公開

- ・開催日 毎週土曜日午後
- ・会場 展示ホールまたは特別展示室兼集会室
- ・協力実施 葛塚縞手織りの会
- ・活動日数 18日

(2) 企画展及び関連事業

① 北区の郷土芸能公演関連展示 北区の神楽・獅子舞の写真展

北区の神楽・獅子舞(休止中も含む28団体)の由来とその写真を展示し、郷土芸能が多く伝わる北区を紹介した。あわせて、北区在住の高山潔氏撮影の市内(北区外)の特徴のある神楽のお頭の写真15点も展示。

- ・会期 10/24(木)～11/8(金):14日間
- ・会場 展示ホール
- ・入館者数 355人
- ・展示点数 45点

② 所蔵美術作品展 かたちを「うつす」世界

新収蔵作品を含めた美術作品を公開した。

「うつす」という言葉から導かれた3つの「写す/移す/映す」をキーワードに展示。

- ・会期 11/16(土)～R7 1/13(月・祝):45日間
- ・会場 展示ホール、特別展示室兼集会室
- ・作品鑑賞会 神田直子氏(前当館学芸員)・大野瑞穂(当館学芸員)
- 開催日 12/1(日)、1/5(日)
- 参加者 合計31人
- ・入館者数 647人
- ・展示点数 20点(絵画、版画、立体)

③ 蔵出し!!北区ゆかりの文化財展

当館所蔵の市指定文化財の資料を展示・公開。ほかに区内各所にある北区ゆかりの指定文化財や登録文化財など有形・無形の文化財を写真で紹介している。

- ・会期 R7 2/8(土)～5/6(火・休)
- ・会場 展示ホール、展示室
- ・入館者数 375人(2/8～3/16現在:31日間)

- ・展示点数 63点（考古資料、古文書、歴史資料、写真で民俗芸能、建造物、天然記念物等）
- ※このほか展示室で市指定文化財の考古資料、古文書、歴史資料、工芸品、有形民俗資料を常設展示。

※関連事業は4月に予定

2 教育普及事業（講演会・講座、体験教室、ふるさと学習、講師派遣、

レファレンス、刊行物販売等）

(1) 体験教室

① 北区郷土芸能フェスティバルにおいて「折り紙で神楽を作ろう」

- ・開催日 11/24(日)
- ・会場 北区文化会館
- ・講師 当館市民ボランティア
- ・参加者 148人

② 北区郷土芸能フェスティバルにおいて「神楽のお頭をかぶってみよう」

- ・開催日 11/24(日)
- ・会場 北区文化会館
- ・講師 当館市民ボランティア
- ・参加者 117人

(2) ふるさと学習

学校や地域などと連携し、資料の紹介や展示見学を行った。

内容は、新潟市北区の小学生（3・4年生）の社会科授業に対応したもので、3年生には電化製品が普及する以前の暮らしを当館所蔵の釜、洗濯板などの生活道具（民具）を利用して紹介し、4年生には福島潟の干拓の歴史と関連民具等を見学してもらった。

当館に来館できない小学校へは職員が出前型でのふるさと学習に対応した（次項）。

① 新潟市立早通南小学校4年生「福島潟の干拓と水害について」

（社会科「福島潟の干拓」関連）

- ・期日と人数 11/7（木） 95人
- ・講師 曾部学芸員（補助：当館市民ボランティア）
- ・会場と内容 展示室、特別展示室兼集会室。干拓の歴史についてクイズをしながら説明し、展示室で干拓に使われた道具、潟周辺で使われた農具・漁具等を見学。ほかに総合的な学習として早通地区の水害についての説明も行った。

② 新潟市立葛塚東小学校4年生 社会科「福島潟の干拓」

- ・期日と人数 12/5（木） 59人
- ・講師 曾部学芸員（補助：当館市民ボランティア）
- ・会場と内容 展示室。干拓の歴史についてクイズをしながら説明。その後、展示室で干拓に使われた道具、潟周辺で使われた農具・漁具等を見学。

③ 新潟市立早通南小学校3年生 社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 1/23（木） 100人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員（補助：当館市民ボランティア）
- ・会場と内容 展示ホール、展示室。展示ホールで昔の道具の説明、展示室で天秤棒体験、野良着着用体験と民具や漁具の説明。

④ 新潟市立葛塚東小学校3年生 社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 1/28（火） 111人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員（補助：当館市民ボランティア）
- ・会場と内容 展示ホール、展示室。展示ホールで昔の道具の説明、展示室で天秤棒体験、野良着着用体験と民具や漁具の説明。

(3) 講師派遣

① 新潟市立岡方第一小学校出前授業 3年生社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 1/21（火） 14人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員
- ・内容 昔の暮らしについて画像を見ながら説明した後、持参した民具について説明。野良着着用体験も行った。

② 新潟市立松浜小学校出前授業 3年生社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 1/22（水） 73人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員
- ・内容 昔の暮らしについて画像を見ながら説明した後、持参した民具について説明。野良着着用体験も行った。

③ 新潟市立太夫浜小学校出前授業 3年生社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 1/29（水） 44人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員
- ・内容 昔の暮らしについて画像を見ながら説明した後、持参した民具について説明。野良着着用体験も行った。

④ 新潟市立濁川小学校出前授業 3年生社会科「昔の道具と暮らし」

- ・期日と人数 2/5（水） 65人
- ・講師 伊藤館長、大野学芸員

- ・内容 昔の暮らしについて画像を見ながら説明した後、持参した民具について説明。野良着着用体験も行った。

⑤ 新潟市立葛塚小学校出前授業 4年生社会科「福島潟の干拓」

- ・期日と人数 3/13（木） 94人（こども89人・大人5人）
- ・講師 曾部学芸員
- ・内容 パワーポイントを用い、干拓の歴史についてクイズをしながら説明。

(4) 他館等主催事業への協力

①「新潟市の小さな5つの潟 内沼潟・六郷ノ池・北上の池・金巻の池・ドンチ池 ガイドブック」への制作協力

- ・主催 新潟市・新潟市里潟研究ネットワーク会議
- ・担当 曾部学芸員

(5) レファレンス

- ・市民の郷土史学習サポート、資料調査協力、歴史資料や郷土史関連図書の閲覧などに対応した。
- ・他の博物館や大学など研究機関への協力を行った。

(6) 刊行物販売

3 葛塚縞手織り

(1) 常設展示「暮らしを支えた手織り 葛塚縞」コーナーでの手織り技術伝承活動公開（再掲）

P1 1 (1) ① 参照

(2) 令和7度事業の伝承講座及び図録作成の計画・相談・撮影

葛塚縞手織りの会の方たちと、来年度の区づくり事業の計画作成にあたり相談。また、制作工程のうち、令和6年度内に実施する工程について映像及び写真の撮影を行った（12/21、1/25、3/1・15）。

4 郷土芸能公演

(1) 北区の郷土芸能公演

郷土芸能保存団体（8団体）による実演を行った。

- ・開催日 11/3（日・祝）
- ・会場 新潟市立葛塚東小学校 体育館
- ・演目 長戸呂の神楽、大瀬柳の神楽、新崎伊佐弥神楽、他門の神楽、新崎甚句、長場の神楽、樽砧（新崎）、竹の通りの神楽〔出演順〕

- ・参加者 390人

(2) 北区郷土芸能フェスティバル（特色ある区づくり事業）

郷土芸能保存団体（8団体）による実演を行った。司会はラジオパーソナリティの遠藤麻理氏に依頼。キッチンカーも出て盛況であった。

- ・開催日 11/24（日）
- ・会場 新潟市北区文化会館
- ・演目 木崎の神楽、御山伊佐弥神楽、松浜太鼓、高森の神楽、内沼の獅子舞、内島見の神楽、正尺の神楽、松浜盆踊り〔出演順〕
- ・参加者 800人
- ・関連イベント 神楽・獅子舞のお頭大集結、樽太鼓を叩こう、スタンプラリー、クイズにチャレンジ、神楽のお頭をかぶってみよう、折り紙で神楽をつくろう、新潟市内の神楽のお頭いろいろ写真展示（高山潔氏撮影）

5 市民ボランティアの活用

(1) ガイド活動

来館者が多数訪れる時期及び、団体見学や学校対応時の常設展示ガイドやサポートを行い、市民理解の向上を図った。

- ・合計6件（10月～3月）
- ・見学者 206人
- ・ボランティア活動人数 のべ26人

(2) 体験教室「折り紙神楽をつくろう」、「神楽のお頭をかぶってみよう」の指導等

11月24日に行われた北区郷土芸能フェスティバルの関連イベントとして開催した「折り紙で神楽をつくろう」、「神楽のお頭をかぶってみよう」のコーナーの指導や体験補助を行った。

① 北区郷土芸能フェスティバルにおいて「折り紙で神楽を作ろう」（再掲）

P2 2（1）① 参照

② 北区郷土芸能フェスティバルにおいて「神楽のお頭をかぶってみよう」（再掲）

P2 2（1）② 参照

(3) ボランティア定例会

隔月第2土曜日に実施。計画や役割分担についての話し合いや連絡調整（1/18、3/8）

6 博物館実習、職場体験等の受け入れ

(1) 博物館実習

博物館学芸員課程履修の実習生の受け入れを7月～11月まで行った。

- ・実習生 6名
(新潟大学3名、米沢女子短期大学1名、大東文化大学1名、国士舘大学1名)
- ・日程 新潟大学3名(11/3、11/24 補講11/12) 全7日間完了
- ・成績送付

7 所蔵資料(指定文化財含む)の保管・整理、貸出・使用許可

(1) 保管・整理

- ・歴史資料の整理作業
- ・民俗資料の整理作業
- ・美術作品の整理作業
- ・くん蒸処理(2/17～2/21、収蔵資料等のくん蒸)
- ・郷土資料収蔵庫内防虫防菌処理(2/19)

(2) 貸出と写真等の使用許可

※個人への貸出等は除く、10月～3月

許可日	資料名	目的	貸出・許可先
10/9 ※展示期間 R7.2/8～3/23 ※貸出期間 10/10～7.3.28	山口賢俊関係資料 (情報カード、資料綴、スケッチ他) 計14件	冬季テーマ展示 「生活の証拠品が 民具であるー山口 賢俊がまもったコ レクションー」へ の出品	新潟県立歴史 博物館
10/25 ※使用は11/6	・昭和41年7.17水害の早通小学校周辺 及び内部写真_5点 ・昭和42年8.28水害の早通小学校及び 葛塚駅上空写真_2点 ・平成7年8.3水害の早通北写真_1点 ・平成10年8.4水害の早通北写真_1点	校内避難訓練に伴 う講演で使用	早通中学校
R7.1/18 1/29 ※展示期間 R7.2/8～3/23	山口賢俊撮影「ハンキリコモズ入れ製 作写真」11点 山口賢俊撮影「綿布を織る」映像1点 山口賢俊肖像写真10点	「生活の証拠品が 民具であるー山口 賢俊がまもったコ レクションー」へ の出品	新潟県立歴史 博物館

許可日	資料名	目的	貸出・許可先
R7. 2/13 ※貸出期間 2/22～ ※展示期間 R7. 4/12～6/8	葛塚縞関係資料 6 点 「葛塚機屋取締規制」「縞見本帳」 「縞見本」2 点「綿五織物工場の法被」 「葛塚縞手織りの会による手織りの工程の作業映像」DVD 葛塚縞関係画像・映像 4 点 織機工場写真 3 点、葛塚縞手織りの会活動写真 1 点	「にいがたてしご ともものづくり展」 への出品	新潟市歴史博物館
R7. 3/4 ※使用は 3/8	山口賢俊関係写真 7 点 資料綴、スケッチ、肖像写真他	企画展関連講座 「山口賢俊と民具コレクション」 で使用	新潟県立歴史博物館

8 郷土資料収蔵庫管理

- ・環境整備
- ・虫の侵入防止
- ・空調管理
- ・くん蒸処理（2/17～2/21）
- ・庫内防虫防菌処理（2/19）

9 北区の文化財（指定文化財ほか）の関連事業

(1) 調査整理

(2) 公開活用

- ① 北区の郷土芸能公演（再掲） P4 4 (1) 参照
- ② 北区郷土芸能フェスティバル（再掲） P5 4 (2) 参照
- ③ 北区ゆかりの文化財展（再掲） P1 1 (2) ③ 参照

④ 文化財等説明板の修繕

3月に点検、修繕発注を行った

板面修繕（説明文改訂）：2件

（新井郷川治水碑、地域の中心として活躍した原藤兵衛家の跡）

脚部塗装：4件

（上記板面修繕の2件、城ノ瀨伝説地、蒸気船発着場跡）

(3) 保護育成

- ・くん蒸処理、郷土資料収蔵庫内の防虫防菌処理（再掲）
P6 7（1）及び P7 8 参照
- ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」の銅板のめくれについての対応（12月）
- ・文化財防火デーにかかる石動神社（国登録文化財）での消防訓練の立合い（1/22）

10 特色ある区づくり事業「北区郷土博物館 地域魅力発信事業」

- (1) 北区郷土芸能フェスティバル（再掲） P5 4（2）参照

令和6年度入館状況

2025年3月16日 現在

月別	北区郷土博物館 入館者数 (人)	主な行事	開館日数
4月	614	常設展拡大企画 葛塚綺展 1/4～5/6	25
5月	908	常設展拡大企画 葛塚綺展 1/4～5/6 新潟地震から60年災害の記録をたどる写真展 5/25～6/30	27
6月	1,348	新潟地震から60年災害の記録をたどる写真展 5/25～6/30	26
7月	383	夏休み企画書をみる弦巻松蔭と上田桑鳩の作品 7/13～8/25	26
8月	650	夏休み企画書をみる弦巻松蔭と上田桑鳩の作品 7/13～8/25	27
9月	587	第二回北区こども作品展 9/21～10/20	25
10月	700	第二回北区こども作品展 9/21～10/20	27
11月	518	所蔵美術作品展かたちを「うつす」世界 11/16～R71/13	26
12月	362	所蔵美術作品展かたちを「うつす」世界 11/16～R71/13	23
1月	516	所蔵美術作品展かたちを「うつす」世界 11/16～R71/13	24
2月	272	(仮)北区ゆかりの文化財展 2/8～5/6	23
3月	215	(仮)北区ゆかりの文化財展 2/8～5/6 (※太字は3/16までのデータ)	25
合計	7,073	(※太字は3/16までのデータ)	304

・「入館者数」は、**3月16日までの**、館内に入場した人数です。展覧会観覧者数や事業参加者数の合計とは異なります。

月別入館者数調べ(本館のみ)

R7年3月 日現在

(人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	四半期 R6/R5
4月	464	426	379	434	510	649	698	272	610	628	479	614	230.7%
5月	610	504	446	547	427	554	527	185	470	617	377	908	
6月	587	376	674	743	683	535	589	532	553	647	388	1,348	
7月	1,117	1,081	888	1,231	1,198	790	606	427	570	660	569	383	87.8%
8月	850	757	1,039	882	1,135	952	1,003	526	800	445	606	650	
9月	1,220	1,360	1,331	982	1,302	1,040	1,048	850	781	355	643	587	
10月	910	532	452	0	575	698	798	481	648	445	384	549	52.5%
11月	924	1,181	1,289	1,201	1,015	990	1,557	781	530	0	1,309	518	
12月	428	193	580	582	337	418	354	605	677	0	1,030	362	
1月	370	260	551	769	510	422	671	665	530	469	544	516	(65.3%)
2月	647	635	714	656	323	701	738	468	372	417	482	272	
3月	925	1,094	426	875	492	516	306	450	630	518	510	(215)	
合計	9,052	8,399	8,769	8,902	8,507	8,265	8,895	6,242	7,171	5,201	7,321	(5,039)	

新潟市北区郷土博物館 令和7年度事業計画

1 展示事業

(1) 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」(考古・歴史・民俗・芸術(書))
展示室、特別展示室兼集会室、展示ホール等にて常設展示を行う。

(2) 企画展及び関連事業

① 「蔵出し！！ 北区ゆかりの文化財展」

(前年度から継続)

・会期 2/8(土)～5/6(火・休)

関連イベント

・バス見学会「北区の文化財を見に行こう！」

4/13(日) 12:30～16:30

講師 曾部学芸員

・講演会「新潟市の文化財について」

4/29(火・祝) 14:00～15:30

講師 歴史文化課職員

② 「所蔵美術作品からみる夏 ―美術作品を通して夏を感じてみませんか―」

・会期 5/17(土)～6/29(日)

関連イベント

・小学生対象作品鑑賞会

5/25(日) 10:30～11:00

講師 大野学芸員

・講座「(仮称)夏と美術表現」

6/8(日) 14:00～15:30

講師 永吉 秀司氏(新潟大学准教授)

③ 「(仮称)戦後80年展」

・会期 7/19(土)～8/31(日)

関連イベント

・講座「(仮称)展示資料を読み解く ―人々と戦争―」

8/11(月・祝) 時間は調整中

講師 曾部学芸員

④ 第3回 新潟市北区こども作品展【北区役所開催事業】

・会期 9/20(土)～10/13(月・祝)

関連イベント

- ・ボランティア企画「こどものための体験教室」
9/23（火・祝）時間及び内容は調整中
講師 当館市民ボランティア

⑤ 「(仮称) 美術を味わうレシピ展」

- ・会期 10/25（土）～12/21（日）

関連イベント

- ・作品鑑賞会
10/26（日）、12/14（日）11:00～11:30
講師 大森学芸員
- ・講座「(仮称) 美術品の取扱い」
11/9（日）10:00～11:30
講師 大森学芸員
- ・ワークショップ「からくり屏風をつくろう」
11/24（月・休）10:00～11:30
講師 大森学芸員

⑥ 「(仮称) 昔のくらし展」

- ・会期 R8 1/10（土）～5/6（水・休）

2 教育普及事業（講演会・講座、体験教室、ふるさと学習、講師派遣、

レファレンス、刊行物販売等）

(1) 講演会・講座

① 企画展関連講演会・講座（再掲）

- ・講演会「新潟市の文化財について」4/29（火・祝） P1 1 (2) ①参照
- ・講座「(仮称) 夏と美術表現」6/8（日） P1 1 (2) ②参照
- ・講座「(仮称) 展示資料を読み解く 一人々と戦争―」8/11（月・祝）
P1 1 (2) ③参照
- ・講座「(仮称) 美術の取扱い」11/9（日） P2 1 (2) ⑤参照

② 弦巻松蔭 没後30年特別講演会

- ・日時 6/22（日）14時～15時30分
- ・場所 特別展示室兼集会室
- ・講師 佐藤 奎玉氏（書家）

③ 葛塚縞手織り技術伝承講座 8回開催（区づくり事業）

- ・日時 ①9/13, ②9/20, ③9/27・10/4, ④10/11, ⑤10/18・
10/25, ⑥11/1・11/15, ⑦11/22・11/29, ⑧12/6

(各土曜日で調整中)

- ・会場 特別展示室兼集会室
- ・講師 葛塚縞手織りの会

(2) 体験教室

① 企画展関連体験など(再掲)

- ・バス見学会「北区の文化財を見に行こう！」4/13(日)
P1 1(2) ①参照
- ・「こどものための体験教室」9/23(火・祝) P2 1(2) ④参照
- ・ワークショップ「からくり屏風をつくろう」11/24(月・休)
P2 1(2) ⑤参照

② 手織り体験

- ・日時 7/26(土)、8/2(土)
- ・会場 特別展示室兼集会室
- ・講師 葛塚縞手織りの会

③ ワラ細工体験

- ・日時 8/17(日)、9/21(日)
- ・会場 特別展示室兼集会室
- ・講師 当館市民ボランティア

(3) ふるさと学習

学校や地域などと連携した資料の紹介、展示見学及び出前授業
釜、洗濯板など電化製品が普及する以前の暮らしを当館所蔵の生活道具(民具)を利用するなどして新潟市北区の小学3年生の社会科授業に対応
福島潟の干拓の歴史について小学4年生の授業に対応

(4) レファレンス

- ・市民の郷土史学習サポート、資料調査協力、歴史資料や郷土史関連図書の閲覧などに対応
- ・他の博物館や大学など研究機関への協力

(5) 刊行物販売

3 葛塚縞手織り

(1) 手織り技術の公開

- ・葛塚縞手織りの会による実演を公開
毎週土曜午後

展示ホール、特別展示室兼集会室等で開催

(2) 手織り技術の伝承

① 葛塚縞手織り技術伝承講座（再掲）

P2 2 (1) ③参照

② 葛塚縞手織りに関する図録の作成

長年受け継がれた手織りの工程とその技術を未来に残す図録を作成する。
動画を編集してDVDなどに記録して図録の付録にする予定。

4 郷土芸能公演

- ・北区の郷土芸能公演
郷土芸能保存団体による公演を開催
11/3（月・祝） 葛塚東小学校

5 市民ボランティアの活用

(1) ガイド活動

ゴールデンウィークなど来館者が多数訪れる時期、団体見学来館時などに令和5年度募集して養成した「新潟市北区郷土博物館市民ボランティア」の常設展示ガイド活動により市民理解の向上を図る。

- ・春のガイドウィーク
4/26（土）、27（日）、29（火・祝）、5/3（土・祝）～6（火・祝）
- ・無料の日
5/18（日）、11/3（月・祝）
- ・団体見学时

(2) 体験教室の講師

① ワラ細工体験 8/17（日）、9/21（日）（再掲）

P3 2 (2) ③参照

② ボランティア企画「こどものための体験教室」

5/5（月・祝）時間及び内容は調整中
9/23（火・祝）（再掲）P2 1 (2) ④参照

(3) スキルアップ研修

当館学芸員により市民ボランティアのガイドスキルを向上するため3回実施

- ・日時 5/10（土）、7/12（土）、9/13（土）（時間は調整中）
- ・内容 調整中

(4) 新規市民ボランティア募集

新規市民ボランティアの追加募集を実施

12月に広報を行って令和8年1月に募集締め切り、2月～9月に研修を予定。

6 博物館実習、職場体験等の受け入れ

(1) 博物館学芸員課程履修の実習生の受け入れ

県内外の大学生4名を受け入れる予定

県内、県外と分けて実習を実施

8/13～11/3の間 各グループとも7日間の実習

(2) 中学生職場体験の受け入れ

7 所蔵資料（指定文化財含む）の保管・整理

- ・歴史資料の整理作業
- ・民俗資料の整理作業
- ・美術作品の整理作業
- ・くん蒸処理

8 郷土資料収蔵庫管理

- ・環境整備
- ・虫の侵入防止
- ・空調管理
- ・くん蒸処理

9 北区の文化財（指定文化財ほか）関連事業

(1) 調査整理

- ・所蔵品整理

(2) 公開活用

- ・北区の郷土芸能公演
郷土芸能保存団体による公演 11/3（月・祝） 葛塚東小学校（予定）
- ・葛塚縞手織り伝承活動
葛塚縞手織りの会による実演 毎週土曜午後
- ・文化財等説明板の修繕

(3) 保護育成

- ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」、市指定天然記念物「大久保のケヤキ」などに関する対応

10 特色ある区づくり事業「北区郷土博物館 地域魅力発信事業」

(1) 葛塚縞手織り技術伝承講座 8回開催（再掲）

P2 2 (1) ③参照

(2) 葛塚縞手織りに関する図録の作成（再掲）

P4 3 (2) ②参照

条例改正に伴う規則改正について

ア 改正理由

新潟市北区郷土博物館の観覧料を徴収するため北区郷土博物館条例の一部改正を行い、令和7年4月1日より施行する。観覧料等の徴収に関する事項を定める「新潟市北区郷土博物館特別観覧料徴収規則」について、字句を改めるほか、免除、還付に関する規定を改正するものである。

イ 改正概要

特別観覧料を徴収することができることとされていたが、この免除、還付に関する手続きなどを定めた規則の規定を観覧料及び特別観覧料（以下「観覧料等」という。）を徴収する手続きなどに適用する。

題名を「新潟市北区郷土博物館観覧料等徴収規則」に改める。

本則、別表及び別記様式中「特別観覧料」を「観覧料等」に改める。

観覧料等の免除、還付に関する規定を改める。

免除の改正内容は別紙のとおり

ウ 施行期日等

令和7年4月1日

新潟市北区郷土博物館観覧料等の免除規定

免除に関する規定（規則別表の概要）		改正内容	免除する額 （改正案）	免除の手続き （改正案）	
改正案	現行				
1	小・中学生の引率者が観覧する場合	1 小・中学生が土日祝日に観覧する場合	条例により小・中学生を無料 引率者を規定	全額	免除申請（別記様式3）
2	身体障害者など	2 身体障害者など	改正なし	全額	身体障害者手帳等の提示
3	障害者支援施設の入所者など	3 障害者支援施設の入所者など	引用法の項などの改正	全額	免除申請（別記様式3）
4	精神障害保健福祉手帳に障害等級1級と記載など	4 精神障害保健福祉手帳に障害等級1級と記載など	引用法令の項の改正	全額	精神障害保健福祉手帳等の提示
5	市長が別に定める博物館の活性化に資する場合		他館の例を踏まえ追加 （※要綱関係）	市長が別に定める額 （※要綱で規定）	別に定めるものの提示 （※要綱で規定）
6	文化の日（11/3）、 国際博物館の日（5/18）		他館の例を踏まえ追加	全額	手続き不要
7	その他特に市長が必要があると認める場合	5 その他特に市長が必要があると認める場合	改正なし 項の繰り下げ	その都度市長が定める額	免除申請（別記様式3）

※ 新潟市文化施設の活性化のために実施する入館料等の減免に関する要綱